

次期総合計画の策定について

2025. 8. 18

1 計画策定の趣旨

令和3年3月に策定した第十一次金ケ崎町総合計画においては、「人と地域が支えあうまち 金ケ崎～笑顔で快適に住み続けられる町の実現～」を将来像に掲げ、各種施策及び事業を推進してきたところである。

現行計画（第十一次金ケ崎町総合計画）の基本計画の期間が、令和7年度（2025年度）で終了することから、その成果や課題等を踏まえるとともに、社会経済情勢の変化など、時代の潮流を見据えたまちづくりを進めるために、まちづくりに係る各種個別計画の最上位計画として、次期総合計画を策定するものである。

2 基本構想及び実施計画

第十一次総合計画を検証しながら、社会増の機運を捉え、定住を促進することで人口減少から人口増加への転換を図ることを目指す方向で検討を進めていく。

3 計画期間

基本構想 令和8年度（2026年度）～令和15年度（2033年度）

実施計画 令和8年度（2026年度）～令和11年度（2029年度）

※マニフェストサイクルを導入する。

4 総合戦略

国・県と足並みを揃えた人口減少対策かつ財源確保のツールとして策定する。総合計画と一体的に検討するが、別に策定し、柔軟に見直しする。

5 策定期間と今後の策定スケジュール

次期総合計画については、令和8年3月に町長選挙が予定されていることから、町長選挙後の令和8年度中に策定する予定としている。